

令和7年度

入学者募集要項 入学案内

推薦による選抜 帰国生徒特別選抜	W E B 出 願 期 間	令和6年12月2日(月)～ 令和7年1月6日(月)
	出 願 書 類 受 付 期 間	令和6年12月23日(月)～ 令和7年1月6日(月)※
	試 験 日 ○ 追 試 験 日	令和7年1月18日(土) ○令和7年2月1日(土)
	合 格 内 定 発 表 日 ○追試験受験者の合格内定発表日	令和7年1月24日(金) ○令和7年2月5日(水)
学力検査による選抜	W E B 出 願 期 間	令和6年12月2日(月)～ 令和7年1月24日(金)
	出 願 書 類 受 付 期 間	令和7年1月21日(火)～ 令和7年1月24日(金)
	試 験 日 ○ 追 試 験 日	令和7年2月9日(日) ○令和7年2月23日(日)
合 格 発 表 日 ○追試験受験者の合格発表日		令和7年2月19日(水) ○令和7年2月28日(金)
入学予定者オリエンテーション		令和7年3月5日(水)

※年末年始(令和6年12月26日(木)～令和7年1月5日(日))は除く



独立行政法人国立高等専門学校機構

宇部工業高等専門学校

〒755-8555 山口県宇部市常盤台2丁目14番1号

電 話 (0836) 35-4974 (学生課教務・入試係)

F A X (0836) 31-6117 (学生課)

U R L <https://www.ube-k.ac.jp/>

目 次

本科アドミッション・ポリシー（入学者選抜の基本方針）	1
入学者募集要項	
Ⅰ. 募集学科・人員	3
Ⅱ. 入学者の選抜方法・日程等	
1. 選抜方法	3
2. 日程	4
Ⅲ. 出願資格	
1. 推薦による選抜	5
2. 帰国生徒特別選抜	5
3. 学力検査による選抜	5
Ⅳ. 出願手続	
1. 出願期間及び提出先	6
2. WEB 出願及び出願書類提出等	6
3. 出願に関する注意事項	7
Ⅴ. 推薦による選抜及び帰国生徒特別選抜の結果、合格内定とならなかった者の 学力検査による選抜の受験	8
Ⅵ. 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度	8
Ⅶ. 追試験	
1. 受験資格	9
2. 受験申請方法	9
Ⅷ. 合格内定者の発表及び入学確約書の提出	
1. 日時	9
2. 方法等	9
Ⅸ. 合格者の発表	
1. 日時	10
2. 方法等	10
X. 入学予定者オリエンテーション	
1. 提出書類	10
2. 費用	10
XI. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供	10
XII. 被災した志願者の検定料免除について	11
XIII. その他	
1. 出願書類等の提出についての注意	12
2. 個人情報の取扱いについて	12
3. その他注意事項	12
WEB 出願の流れ	13
入 学 案 内	14
主たる検査会場案内	

本科アドミッション・ポリシー（入学者選抜の基本方針）

1. 求める学生像

宇部工業高等専門学校は、**Be human, be tough and be challenge-seeking.** を教育理念に掲げ、創造力をそなえ、「もの」づくりを得意とする人間性豊かな人材の育成を目指しています。

本校では次のような人を求めています。

- 総合的な基礎学力を身につけている人（知識・技能）
- 論理的に考え、自分の意見を分かりやすく伝えることができる人（思考力・判断力・表現力）
- 目標に向かって、主体的な学びを継続できる人（主体性）
- 多様な考え方を理解して、周囲とともに活動できる人（多様性・協働性）
- 将来、専門性を活かした仕事に挑戦したい人（意欲・適性）

このような人たちが集い、新たな価値を産みだす取組みにチャレンジできる、心豊かな人間に成長してくれることを望みます。

2. 入学者選抜方針

本校では、「創造力をそなえ、「もの」づくりを得意とする人間性豊かな人材」の育成を目的とし、「1. 求める学生像」に沿って、その能力と適性を有する人材を選抜するため、推薦による選抜、帰国生徒特別選抜および学力検査による選抜を行います。

推薦による選抜においては、出身学校長が責任をもって推薦した生徒を対象として、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書および推薦書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関して「1. 求める学生像」に示した観点にて面接を行い、その結果を総合的に評価します。

帰国生徒特別選抜においては、豊かな国際性をそなえ、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関して「1. 求める学生像」に示した観点にて面接を行い、その結果を総合的に評価します。

学力検査による選抜においては、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、学力検査を行い、その結果を調査書の評価と合わせて総合的に評価します。学力検査はマークシート方式の試験で、国語、英語、数学、理科、社会の5教科です。

学 科 案 内

	学 習 内 容	適 性
機械工学科	<p>機械工学科では、急速な技術革新に対応できるように専門基礎科目に重点をおくとともに、電気電子や情報、プログラミングなど、さらに幅広い分野に対応できる技術者になるための知識と技法を習得します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 創意工夫が好きで新しいモノ作りに興味がある人 ■ 自動車など機械の設計・製作や、工場設備の設計や保守管理の仕事に興味がある人 ■ これまでのイメージを超えたロボットなどの新しい機械の可能性を追求したい人
電気工学科	<p>電気工学科では、電気、電力、電子、制御、情報、通信など電気全般について学び、社会を支える電気分野で活躍する実践的電気技術者になるための勉強をします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電気に関わる分野に関心をもっている人 ■ 電力や制御、通信など社会基盤を作る技術者になりたい人 ■ 情報や電子デバイスなど先端技術にチャレンジしたい人
制御情報工学科	<p>制御情報工学科では、情報通信技術を駆使し、ロボットの制御システムを構築できる実践的情報技術者になるための勉強をします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンピュータのソフトウェアやプログラミングなどの分野に関心がある人 ■ コンピュータのハードウェアや組込みシステムなどの分野に興味がある人 ■ 「ものづくり」や「もののしくみ・からくり」に興味があり、好奇心旺盛な人
物質工学科	<p>物質工学科では、物質や生物の性質・機能を原子・分子のレベルで理解し、化学的または生物学的な方法を用いて化学品・材料（繊維、プラスチック、セラミックスなど）・食品・医薬品などの開発、生産、品質管理などに携わる技術者、あるいはエネルギー・資源の有効利用や地球環境の保全に携わる技術者になるための勉強をします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 化学や生物に興味をもち、物質や微生物について勉強したい人 ■ 資源や環境に関心をもち、環境に携わる技術者になりたい人 ■ 自然現象に興味がある人、実験が好きな人、新しい物質をつくってみたいと思う人
経営情報学科	<p>経営情報学科では、経済学・経営学、情報技術と数理統計に関わる専門分野を勉強するとともにグローバル化への対応能力を身につけます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 企業の経営管理や経営企画に関心がある人 ■ 情報処理や数理統計などを用いた実践的技術を身につけたい人 ■ スマート社会やグローバル社会に対応する能力を活用して、新しいビジネスにチャレンジしたい人

令和7年度入学者募集要項

I. 募集学科・人員

学 科	募集人員	備 考
機 械 工 学 科	40 名	各学科とも、募集人員の内 20 名程度は、推薦によるものとする。 帰国生徒特別選抜による募集人員は、若干名とする。
電 気 工 学 科	40 名	
制 御 情 報 工 学 科	40 名	
物 質 工 学 科	40 名	
経 営 情 報 学 科	40 名	
計	200 名	

II. 入学者の選抜方法・日程等

1. 選抜方法

入学者の選抜は、「推薦による選抜」、「帰国生徒特別選抜」及び「学力検査による選抜」の三つの方法で行います。

なお、「推薦による選抜」または「帰国生徒特別選抜」を希望する者は、「学力検査による選抜」を併願することができます。

区 分	選 抜 方 法
推 薦	学校長から提出された推薦書（活動記録を含む）、入学者選抜調査書及び面接の結果を総合して行います。
帰国生徒	学校長から提出された入学者選抜調査書及び面接（事前に提出された志望理由書と自己推薦書に基づき行う）の結果を総合して行います。
学 力	学力検査の成績及び学校長から提出された入学者選抜調査書を総合して行います。 学力検査の解答はマークシート方式とします。 学力検査及び調査書の配点は、以下のとおりとし、合計 860 点満点とします。 ・学力検査については、各教科 100 点、合計 500 点満点。 ・調査書については、360 点満点。

2. 日 程

区分	試験日	時 間	科目等	検 査 場
推薦	令和7年 1月18日(土)	ア.(午前の部) 9時(8時15分集合) イ.(午後の部) 13時(12時15分集合) ※面接時間(午前の部/午 後の部)については、本 校が割り振り、受験票に 記載して通知します。	面接	宇部工業高等専門学校 (宇部市常盤台2丁目14番1号)
	※追試験 令和7年 2月1日(土)	対象者に別途通知します。		
帰国 生徒	令和7年 1月18日(土)	ア.(午前の部) 9時(8時15分集合) イ.(午後の部) 13時(12時15分集合) ※面接時間(午前の部/午 後の部)については、本 校が割り振り、受験票に 記載して通知します。	面接	宇部工業高等専門学校 (宇部市常盤台2丁目14番1号)
	※追試験 令和7年 2月1日(土)	対象者に別途通知します。		
学力	令和7年 2月9日(日)	9:30~10:20	理科	<u>主たる検査会場</u> ○ 宇部検査会場 宇部工業高等専門学校 (宇部市常盤台2丁目14番1号) <u>最寄り地等受験制度</u> については P8を参照ください
		10:40~11:30	英語	
		11:50~12:40	数学	
		13:30~14:20	国語	
		14:40~15:30	社会	
	※追試験 令和7年 2月23日(日)	9:30~10:20	理科	<u>主たる検査会場</u> ○ 宇部検査会場 宇部工業高等専門学校 (宇部市常盤台2丁目14番1号) <u>最寄り地等受験制度</u> については P8を参照ください
		10:40~11:30	英語	
		11:50~12:40	数学	
		13:30~14:20	国語	
		14:40~15:30	社会	

Ⅲ. 出願資格

1. 推薦による選抜

入学を志願することができる者は、次の各条件のいずれにも該当し、学校長の推薦を得た者となります。

- (1) 令和7年3月に中学校を卒業見込みの者、義務教育学校を卒業見込みの者、中等教育学校の前期課程を修了見込みの者または文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者
- (2) 人物優秀で、調査書の「学習の記録」における第3学年（第1、2学期の総合成績）の9教科の評定合計が、5段階評定で35以上である者
- (3) 合格した場合、入学を確約できる者

2. 帰国生徒特別選抜

入学を志願することができる者は、日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者で、外国において教育を受けた者（海外在学期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者とみなすことができ、令和5年3月以降の帰国者）で、次の(1)～(3)のいずれにも該当する者となります。

- (1) 次のいずれかに該当する者
 - ① 中学校、義務教育学校を卒業または令和7年3月に卒業見込みの者
 - ② 中等教育学校の前期課程または文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了または令和7年3月に修了見込みの者
 - ③ 外国において、学校教育における9年の課程を修了または令和7年3月に修了見込みの者
 - ④ その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (2) 調査書の「学習の記録」における第2学年及び第3学年（第1、2学期の総合成績）の数学の評定平均が、5段階評定で4.0以上である者
- (3) 本校の選抜期日を基準日として、TOEICの過去2年以内のスコアが、550点以上の者。または、TOEFL iBTの過去2年以内のスコアが、42点以上の者、もしくは、実用英語技能検定（英検）において、2級以上の資格を取得している者

出願資格等を確認しますので、入学を志願する者は、令和6年12月2日（月）までに本校学生課教務・入試係に照会してください。

3. 学力検査による選抜

入学を志願することができる者は、次のいずれかに該当する者となります。

- (1) 中学校を卒業または令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 義務教育学校を卒業または令和7年3月卒業見込みの者
- (3) 中等教育学校の前期課程を修了または令和7年3月修了見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における9年の課程を修了または令和7年3月に修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了または令和7年3月修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令第36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (8) その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

IV. 出願手続

出願手続は、出願サイトにて行う「WEB出願」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。

1. 出願期間及び提出先

推薦・ 帰国生徒	WEB出願期間	令和6年12月2日(月)～令和7年1月6日(月)
	出願書類 提出期間	令和6年12月23日(月)～令和7年1月6日(月) ※年末年始(令和6年12月26日(木)～令和7年1月5日(日))は除く
学 力	WEB出願期間	令和6年12月2日(月)～令和7年1月24日(金)
	出願書類 提出期間	令和7年1月21日(火)～令和7年1月24日(金)
提出先	宇部工業高等専門学校 学生課教務・入試係 〒755-8555 宇部市常盤台2丁目14番1号 TEL 0836-35-4974 持参の場合：9時から16時30分まで(土日祝日を除く) 郵送の場合：封筒の表に「入学者選拔出願書類在中」と朱書きし、書留で提出ください(出願書類提出期間内必着)。	

※WEB出願を行う環境がない場合や、出願書類を印刷する環境がない場合は、本校学生課教務・入試係に相談してください。

2. WEB出願及び出願書類提出等

(1) WEB出願

本校ホームページ (<https://www.ube-k.ac.jp/>) から出願サイトへアクセスし、P13「WEB出願の流れ」や本校ホームページの「WEB出願使い方ガイド」を参考に、**入学検定料16,500円及び手数料等を納付の上**、WEB出願してください。

(2) 出願書類提出

WEB出願完了後、次の書類等を出身学校で取りまとめて提出してください。ただし、「帰国生徒特別選抜」において出願資格の(1)の③④に該当する者、「学力検査による選抜」において出願資格の(4)～(8)に該当する者は、志願者本人が直接提出してください。

出 願 書 類 等	推 薦	帰国生徒	学 力	摘 要
①写真票	○	○	○	WEB出願サイトマイページから印刷したもの 写真は、出願前3か月以内に撮影したタテ5cmヨコ4cmの大きさで、無背景・無帽かつ正面上半身のもの
②推薦書	○	—	—	本校所定の様式に、出身学校長が作成したもの なお、次のいずれかに該当する場合は、推薦所見の「活動記録」欄に記載の上、関係資料を添付してください。 ア. 国、地方公共団体、もしくは広く知られた公的な団体が主催する都道府県以上の水準の大会もしくはコンテストにおいて優秀な成績を取った者 イ. その他、生徒会活動等において顕著な実績のある者、もしくは各種資格・検定等試験において優秀な成績を取った者

出願書類等	推薦	帰国生徒	学力	摘 要
③入学者選抜調査書	○	○	○	<p>山口県統一調査書様式に、出身学校長が作成したものの卒業見込みの者にあつては、第3学年の第2学期までの記録に基づき作成してください。</p> <p>※中学校または中等教育学校を卒業（修了）後一定の期間を経過し、出身学校から調査書が発行できない場合は、令和6年12月2日（月）までにご連絡ください。</p> <p>※海外の現地校等を卒業または卒業見込みの者で、所定の調査書の作成が困難な場合は、当該学校等が発行した以下の証明書を提出してください。</p> <p>①成績証明書 ②卒業（修了）証明書または同見込証明書</p> <p>なお、成績証明書を提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。</p> <p>また、①及び②が日本語及び英語以外の場合には、日本語訳または英語訳を添付してください。</p>
④学習成績一覧表	—	—	○	<p>令和7年度各県公立高等学校等入学者選抜実施要領に準じて作成したもの（各校1部提出してください。） 令和7年1月31日（金）までに提出してください。</p> <p>卒業見込みの者にあつては、第3学年の第2学期までの記録に基づき作成してください。（入学者選抜調査書の記載内容と一致させてください。）</p> <p>なお、すでに中学校または中等教育学校の前期課程を卒業（修了）している者については、提出の必要はありません。</p>
⑤TOEIC、TOEFL、英検に関する証明書	—	○	—	<p>次のいずれか1つを提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> TOEIC公式認定証（原本） TOEICデジタル公式認定証（コピー） TOEFLスコアレポート（原本） 実用英語技能検定（英検）合格証明書（原本） <p>※提出された原本は試験当日に返却します。 ※TOEICデジタル公式認定証のコピーは、QRコードが正しく読み込めるもののみを受理します。</p>
⑥志望理由書	—	○	—	<p>本校所定の様式に、400字以内で記入したもの ※志願者本人の自筆に限ります。</p>
⑦自己推薦書	—	○	—	<p>本校所定の様式に、800字以内で記入したもの ※志願者本人の自筆に限ります。</p>
⑧海外在住状況説明書	—	○	—	<p>本校所定の様式に、必要事項を記入したもの</p>

※推薦書、志望理由書、自己推薦書、海外在住状況説明書は、本校ホームページ（<https://www.ube-k.ac.jp/>）より様式をダウンロードし作成してください。印刷用紙はA4サイズの白色紙を使用してください。用紙の厚さに指定はありません。

※選考結果通知書送付用封筒は不要です。

3. 出願に関する注意事項

- 必要書類を提出し出願が完了すると、提出書類受領メールが届きます。以下の期日を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は、本校学生課教務・入試係にお問い合わせください。

推薦による選抜及び帰国生徒特別選抜 1月8日（水）

学力検査による選抜 1月28日（火）

- ・受験票は、推薦による選抜及び帰国生徒特別選抜に出願した場合1月8日（水）から、学力検査による選抜に出願した場合は1月28日（火）からWEB出願サイトマイページから印刷可能です。また、同日に「受験についての案内」をメールにてお送りします。
- ・推薦による選抜及び帰国生徒特別選抜の志望学科は第1志望のみ選択できます。また、学力検査による選抜の志望学科は第2志望まで選択できます。WEB出願時に第2志望の学科を選択してください（第2志望がない場合は、第2志望なしを選択してください）。

V. 推薦による選抜及び帰国生徒特別選抜の結果、合格内定とならなかった者の学力検査による選抜の受験

「推薦による選抜」及び「帰国生徒特別選抜」の結果、合格内定とならなかった者で、あらかじめWEB出願時に「学力検査による選抜の受験を希望する」を選択していた者は、出願書類の再提出や、検定料の再納入をせずに「学力検査による選抜」を受験することができます。

この場合、第2志望まで認めるので、WEB出願時に第2志望の学科を選択してください（第2志望がない場合は、第2志望なしを選択してください）。

ただし、出身学校長は、P7 ④学習成績一覧表を学力選抜の資料として、令和7年1月31日（金）までに提出してください。

VI. 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。志願者は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『入学者選抜学力検査会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する志願者は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします（本校の「主たる検査会場」である宇部検査会場で受験する場合は、事前相談は不要です）。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：宇部工業高等専門学校学生課教務・入試係

電 話：0836-35-4974

相談期間：令和6年11月1日（金）～令和7年1月23日（木）

【最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先（機構ホームページ）】

各会場の受け入れ状況を随時更新します。

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/moyori>



（機構ホームページ）

※「推薦による選抜」、「帰国生徒特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

※推薦による選抜または帰国生徒特別選抜の志願者で、学力検査による選抜を併願する者は、推薦による選抜または帰国生徒特別選抜の出願前までに事前相談を行ってください。

Ⅶ. 追試験

1. 受験資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患または罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
※本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。
- (2) その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校がその申請を認めた者

2. 受験申請方法

①、②の順に申請手続きを行ってください。

(1) 推薦による選抜および帰国生徒特別選抜

① 1月18日（土）9時00分までに前項受験資格のいずれに該当するか学生課教務・入試係まで申し出たうえで、追試験の受験意思を表明すること。

② 1月20日（月）17時00分までに、本校が指定した申出書を学生課教務・入試係まで提出すること。
※遠方に居住している等の理由により申出書の提出が間に合わない場合は、事前に申し出ること。

(2) 学力検査による選抜

① 2月9日（日）9時00分までに前項受験資格のいずれに該当するか学生課教務・入試係まで申し出たうえで、追試験の受験意思を表明すること。

② 2月10日（月）17時00分までに、本校が指定した申出書を学生課教務・入試係まで提出すること。
※遠方に居住している等の理由により申出書の提出が間に合わない場合は、事前に申し出ること。

Ⅷ. 合格内定者の発表及び入学確約書の提出

「推薦による選抜」及び「帰国生徒特別選抜」合格内定者の発表日時、方法等は以下のとおりです。

1. 日 時

令和7年1月24日（金） 午前10時

※追試験受験者 令和7年2月5日（水） 午前10時

2. 方法等

合格内定者の受験番号を本校に掲示するとともに本校ホームページへ掲載します。

また、郵送で出身学校長を経て本人に通知します。

ただし、「帰国生徒特別選抜」において出願資格の（1）の③④に該当する者には、直接本人に通知します。

なお、電話等による問い合わせには、一切応じません。

本校ホームページへの掲載は、合格内定発表日から1週間とします。

URL <https://www.ube-k.ac.jp/>

「推薦による選抜」で合格内定通知を受けた者は、令和7年2月5日（水）（追試験受験者は令和7年2月12日（水））〔必着〕までに入学確約書（合格内定通知書と併せて送付します。）を提出してください。期日までに提出がない場合は、入学の意志がないものとして合格内定を取り消します。

「帰国生徒特別選抜」で合格内定通知を受けた者の入学手続については、別途通知します。

Ⅸ. 合格者の発表

合格者の発表日時、方法等は以下のとおりです。

1. 日 時

令和7年2月19日（水） 午前10時

※追試験受験者 令和7年2月28日（金） 午前10時

2. 方法等

「推薦による選抜」、「帰国生徒特別選抜」及び「学力検査による選抜」における合格者の受験番号を本校に掲示するとともに本校ホームページへ掲載します。

また、郵送で直接合格者本人に通知するとともに、出身学校長宛てに選考結果を通知します。

ただし、「帰国生徒特別選抜」における出願資格(1)の③④に該当する者、「学力検査による選抜」における出願資格の(4)～(8)に該当する者には、直接本人に通知します。

なお、電話等による問い合わせには、一切応じません。

本校ホームページへの掲載は、合格発表日から1週間とします。

URL <https://www.ube-k.ac.jp/>

X. 入学予定者オリエンテーション

合格者に対する説明会を令和7年3月5日（水）に本校で実施するので、必ず合格者本人が出席してください。また、入学予定者オリエンテーションは、高等学校の入学者選抜試験日と重なることがあるので留意してください。

なお、病気等やむを得ない理由により本校が特に認めた場合を除き、当日欠席した者は、入学辞退者として取り扱います。

入学予定者オリエンテーションの案内及び諸費用の納入方法は、令和7年2月19日（水）（追試験受験者は令和7年2月28日（金））の合格発表以降に郵送します。

1. 提出書類

入学届、学生証用写真等

2. 費用（指定期日までに納入）

① 入 学 料	84,600 円
② 学生教育研究災害傷害保険掛金	4,050 円
合 計	88,650 円

※オリエンテーション当日に春休みの宿題代金（1,500円程度）をご用意ください。

※オリエンテーション当日に制服の購入申込（採寸）をされる場合は、別途代金が必要となります。

※入学時に上記の納付金額の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

XI. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供

宇部工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」、「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある者に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課教務・入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前にあたる令和6年12月2日（月）を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている以下のものが該当します。

- (1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定
- (2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書
- (3) 標準化された心理検査等の結果
- (4) 専門家の所見
- (5) 中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料
- (6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても本校学生課教務・入試係までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なさると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。

なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

相談窓口：宇部工業高等専門学校学生課教務・入試係

電話番号：0836-35-4974 FAX：0836-31-6117 MAIL：kyoumu@ube-k.ac.jp

XII. 被災した志願者の検定料免除について

本校に入学を志願する者で、前年度の入学者選抜試験実施日から、今年度の入学者選抜試験実施日の前日までの間に被災し、次の①または②に該当する者は、申請により検定料が免除される場合があります。免除申請をする場合は、検定料を振り込む前に本校学生課教務・入試係へご連絡ください。

- ① 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む。）の被害を受けた場合
- ② 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む。）した場合

XIII. その他

1. 出願書類等の提出についての注意

- (1) 最寄り地等受験制度の利用を希望する場合は、WEB出願時に受験地欄の「最寄り地等」を選択し、機構ホームページの「会場一覧」を参照し、事前相談の結果受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」を記入してください。学力検査の受験者は、受験票に記載された検査会場で学力検査を受験してください。
- (2) 出願書類に不備がある場合は受理しません。また、出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (3) いったん受理した出願書類はいかなる理由があっても返却しません。また、記載事項の変更も認めません。
- (4) 払い込み済みの検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ① 振り込んだが出願しなかった、または出願書類が受理されなかった場合
 - ② 二重に振り込んだ場合、または誤って所定の金額より多く振り込んだ場合
- (5) 出願に関して不明な点があれば、本校学生課教務・入試係に問い合わせてください。

2. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用しますのであらかじめご了承ください。

- ① 入学後の教育・指導
- ② 入学料、授業料の免除申請の審査
- ③ 奨学金申請の審査
- ④ 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- ⑤ 同窓会、後援会等の案内

3. その他注意事項

- (1) 試験の際には受験票を必ず持参し、受験票発行時に通知する「受験についての案内」を承知しておいてください。
- (2) 入学願書提出後に住所（郵便受取先）を変更したときは、直ちに学生課教務・入試係に届け出てください。

WEB出願の流れ

出願にあたり、以下の内容をご確認いただくとともに、本校ホームページの「WEB出願使い方ガイド」をご参照ください。

- ・募集要項の内容に関するお問合せ先：本校学生課教務・入試係
- ・WEB出願システムに関するお問合せ先：サポートセンター

出願サイト右下にある「お問合せ先」から電話番号を確認してください。

